

●【支援学校における医ケアの歴史と現状】荒木 敦…

- ・医ケアの歴史と現状について 再確認できました。 [大阪市立特別支援学校看護師]
- ・「医ケア」の歴史について今まで知識になかったので、とても勉強になりました。教育現場からうまれた言葉だということも初めて知りました。 [京都地域の小学校看護師]
- ・いつもお世話になっております。本校教職員全てに学んでほしい内容です。今後ともご指導いただきますようお願いいたします。 [大阪市立特別支援学校]
- ・大阪の支援学校の状況についてよくわかりました。 [神戸大学大学院]
- ・仕事で医療的ケアの利用者様がいて、吸引が今はナースのみが対応しています。早く介護職員ももっとケアができるように。スムーズに研修が受けられたらなあ～と思います。 [生活介護センター介護職員]
- ・医ケアの歴史を学んだ。 [重度知的生活介護施設看護師]
- ・障害者の日中活動の場、当園にも医ケアの歴史があったなと改めて思いました。 [T市]
- ・重い障害を持った子供も学校教育を保障しようという熱い気持ちを感じ、ホッとしました。 [保護者]
- ・大阪での様子がよくわかりました。 [兵庫教育大学]
- ・医ケアの歴史と現状・・・として制度が変わってくることでおこってくる問題について理解することができました。

●【今年4月からの学校での対応 アンケート結果】森山 亜希…

- ・市立の特別支援学校ですが、実地研修のやり方に相違があるので参考にさせていただきました。実地研修は特定の者対象に合わせたマニュアル・手順で実地・評価しているので個別性はある、Ns. 1：教員1で2回の評価をしています。 [大阪市立特別支援学校看護師]
- ・日常業務をこなしていかなければならない現場での急な取り組みにも前向きにとらえておられるアンケート結果に教職員の方々の熱心な想いを感じました。 [京都地域の小学校看護師]
- ・教職員間の意識が様々という状況は、本校も同様です。いかに高い意識をもってもらえるかが、ほんこうでも課題です。 [大阪市立特別支援学校]
- ・大阪の支援学校の状況についてよく分かりました。 [神戸大学大学院]
- ・交野支援学校の運動会を見学に行かせていただきました。動作法にも参加させていただいています。先生の指導が熱く、すばらしいなあ～と思います。先生の人数の多さにびっくりしました。 [生活介護センター介護職員]
- ・アンケートで6行為以外のケアには、Ns. Tとも消極的なのでしょうか。その理由も知りたいと思いました。研究データがたくさん提示されていてよくわかりました。紙面があるともっとよかったです。 [兵庫教育大学]
- ・マンモス校のかかえる問題についてアンケートを通して知ることができました。今回は、学校ということなので大阪府下～全国でどのように制度が変わった中で医ケアや研修が行われているか知りたいと思いました。その中から問題を解決できる手だてがみつかったらいいと思います。

●【養護教諭の立場から】金山 三恵子…

- ・協働は、組織・システムの整備が大切ということは、他職種が働く職場で働いているため実感するところです。また、個人の人間関係や資質を重視してしまいがちになるので、組織という視点から考えていきたいと思います。
〔大阪市立特別支援学校〕
- ・私は、地域の中の小学校で看護をしています。もう5年目になり、やっと自分の場所ができたかな・・・と感じながら働いています。お話を聞いて、どの現場でも「居場所」を感じながら働くことが大切なのだと感じました。
〔京都地域の小学校看護師〕
- ・学校看護師が学校の中でなかなかみんなに溶け込めずにいる状況というのがあります。協働できるようにするにはどうすればよいのか、考えていました。今後、養護教諭とも話をしながら考えていきたいです。
〔T養護学校教員〕
- ・大変勉強になりました。医ケアだけでなく、学校で子どもを育むもの全てが学ぶべき事項だと思いました。
〔大阪立特別支援学校〕
- ・協働の重要性、大変わかりやすかったです。今、勤めている学校でも個人プレーが先立ち、新人教員がおいでけぼりにされ、失敗したらおこられる、という状況が年々あたり前になってきています。子どもが重度化すればするほど「わかる先生」の個人プレーが目立つところに問題があるという自挿の思いがまちがっていないことがわかりました。組織・システムづくりが重要であることも再確認できました。問題の先生やまちがったシステムをうまく調整できるかわかりませんが、先生の話の参考にがんばりたいと思います。資料ほしかったです！
〔養護教員〕
- ・仕事場の環境の大事さがわかりました。スタッフ一人一人のフォロー、話が聞けるように心がけたいと思います。スタッフとナースとしっかり連携をとっていきたいと思います。ありがとうございました。
〔生活介護センター介護職員〕
- ・バーンアウトについてのお話、参考になりました。そういう視点から分析したことは、なかったのですが、そういうことはあると思いました。
〔T市〕
- ・理論的でエネルギー満載でよかった。
〔保護者〕
- ・研究データがたくさん提示されていて、よくわかりました。紙面があるともっとよかったです。
〔兵庫教育大学〕
- ・協働について、統計的に説明されていて、その大切さについて再度わかりました。
- ・アンケート結果は、日々感じていてようなことだったので再確認して印象でした。ただ、組織とシステムがあれば（重要）、という点は疑問が残ります。
- ・協働という言葉キーワードにしてお話をしてくださいましたが、私が日々感じることは、多職種の多くの人数がかかわっているため、密な情報交換とそれを行う場を作ることが大切だと感じています。養護教諭の大変さや苦勞を分かちあえる人たち（看護師さん、保健主事の先生）に支えられているのでその人間関係をどう構築するかに関わっていると思います。協働という言葉からもう少し具体的な意見がきければ、よかったです。

●【学校看護師の立場から】稲田 景子…

- ・児童生徒を中心とした前向きな姿勢、共感します。 [大阪市立特別支援学校看護師]
- ・現場の大変さを知ることができました。ありがとうございました。 [京都地域の小学校看護師]

- ・お疲れ様でした。何も協力できず、申し訳ございませんでした。 [大阪市立特別支援学校]
- ・学校での現状がわかり、いろいろな面での対応が複雑だなあと感じました。医療・看護師・学校・生徒さん・家族さん、文化祭、見学させていただきました。ものすごく先生の発想や一人一人の個性がすばらしかったです。 [生活介護センター]

- ・支援学校での看護師の立場、教諭への指導・支援の大切さを知ることができた。また、大変さも知った。 [重度知的生活介護施設看護師]
- ・生徒を思う気持ちを感じました。 [保護者]

- ・熱意はよくわかるのですが、前題であったテーマではないのですが、バーンアウトしないか、少し心配になりました。学校で安全に医ケアを行い、子ども達の安全を守る為には、どういう体制づくりをされているのか、具体的にもう少し Base について知りたいと思いました。
- ・以前（法改正前）は、教員がかなりリスクのある医ケアを実施されていたことに驚きました。安全あつての学校なので、Ns.導入の段階から考えてほしかったことばかりでした。

●【校医の立場から】村上 貴孝…

- ・いつも村上先生は、生活援助行為としての医ケアを強調され、安易にできるものと伝わってきますが、医行為としての一部でもあり、安全確保するためのシステムは実施者にとっては大切だと認識しています。リスク面への対応も大切だと考えます。 [大阪市立特別支援学校看護師]
- ・校医さんが医ケアにもっと関わっていただけるようになれば いいなあとうらやましくきました。 [T養護学校教員]
- ・ありがとうございます。学校も難しい課題をかかえ、なかなか前に進めません。今後ともご指導いただきますようお願いいたします。 [大阪市立特別支援学校]
- ・問題点がずばりとあげられていて、大変参考になりました。 [神戸大学大学院]

- ・まだまだ課題はたくさんあるんだなあ～と思いました。知りました。 [生活介護センター]
- ・ていねいな講演でわかりやすかった。 [重度知的生活介護施設看護師]

- ・温かさを感じました。 [保護者]
- ・子どもの安全性と保護者の負担、両方を考えての一番よい方策は介護タクシーの無償化ではないかと思いません。看護師がバスの内にも付き添って医ケアを行うということを行うには安全面から考えても難しいし、現実的に難しいと考えます。

●【保護者の立場から】辻井 道代…

- ・保護者の方の思いは、いつも痛感しています。学校に登校することで子どもたちがどれほど成長していくか、実感しています。吸引時の手袋着用については、特定の者についてマニュアル・手順を作成するので主治医に許可指示をとった上で着用なしでもできるのではないのでしょうか（ただし、学校現場という感染のリスクを配慮したうえで）
〔大阪市立特別支援学校看護師〕
- ・すみません！医ケアルームのある学校から来ました。私たちも昨年までは教室で子ども達にケアを行って来ました。今年は医ケアルームに子ども達と一緒にいき、看護師さんにケアを行ってもらう時に見守りとして一緒に時を過ごしています。医ケアルームがあることでより安全な医ケアを保障できるよう、少しでも子ども達が不理にならないよう、考えていきたいと思ひます。
〔T養護学校教員〕
- ・初心に戻されました。元気が出る内容でした。ありがとうございました。〔大阪市立特別支援学校〕
- ・保護者の熱意大変伝わりました。ただ、教員も雇われていて法にも縛られていることも心のうちに留めておいてほしいです。私もしてあげたくてもできないというモヤモヤしてものを感じています。手袋も「教員が感染を受けず」「他児にうつさず」のための手立ての一つです。法の上では、仕方がないのです。でも「私はしない」といい切るお母さんステキです。愛情いっぱいのお母さんに嬉しく思いました。〔養護教員〕
- ・保護者の熱い思いがとても感じられて参考になりました。〔神戸大学大学院〕
- ・すばらしい(^O^)/拍手 思いが熱く伝わってきました。利用者様への関わりともっともっといろいろな角度から関わっていきたくと思ひます。
〔生活介護センター〕
- ・保護者の立場・気持ちを知ることができた。〔重度知的生活介護施設看護師〕
- ・お母さんの熱い、思い伝わりました。〔T市〕
- ・子供のことを思い、エネルギーとパワーがいっぱいでよかったです。学校により状況も違い、うらやましく思いました。
〔保護者〕
- ・保護者の視点からの医ケアについて気持ちがよく伝わりました。以前、荒木 Dr.の講義を受けたときにみんなですぐにリスクを分けあって子どもの安全を守ると聞き、共感しました。子どもの為にといい気持ちはみんな同じはずなのでよりよい学校生活を過ごせるように共にがんばりたいという気持ちになりました。
- ・保護者の思いは沢山伝わってきました。ただ、実現させていくには、まだまだ人材が足りません。（国や府の考え方も含め）
- ・保護者の立場から率直な意見が聞けてよかったです。
- ・辻井さんのように学校は教育の場！！と思っている保護者がいることをすごく嬉しく思いました。私は、医ケアを行う学校ではありませんが、子ども達と一緒に過ごす時間が大好きです！！これからは保護者の想いを聞けるようになりたいと思ひました。

●【討論・まとめ】…

- ・杉本先生へ S市ではくらしの場のあり方について、官民協力して検討中ですが、知的・精神の活動が活発で肢体不自由、特に重症心身については特に親の動きがにぶく、進んでいません。重症児者支援センター「ベルデS」も完成しましたが、まだまだこれからです。 [(社福) 理事長]
- ・地方の現状を聞き、それぞれ相違があることがわかりました。 杉本先生のまとめ、フアジーな大切さ、これからの医療の考え方等とても考えさせられました。 [大阪市立特別支援学校看護師]
- ・法制化にともなったデメリットが目立った気がします。が、その現状を知ることができて、本当に勉強になりました。ありがとうございました。 [京都地域の小学校看護師]
- ・他の都道府県の状況がわかってよかったです。ありがとうございました。 [神戸大学大学院]
- ・他の都道府県の様子を知れてよかったです。自分たちができることをもっと見つけていきたいです。ご協力できるところは、協力し、参加したいです。 [生活介護センター]
- ・全国から参加されて意見がきけて良かった。初めて参加して医療的ケアの本質を理解できた。 [重度知的生活介護施設看護師]
- ・地域により格差が広がり・・・医ケアが重くあると大変とされますが、その子達が生き生きと学校へ行き、過ごせるように、また、地域で暮らせる社会になってほしいと思います。 [保護者]
- ・本校の医ケアについて、再認することができました。各校のNs. 養教ともに悩みながら、今年を乗り切ろうとしている。同じだなあ～と思いました。子どもたちが安全に楽しく登校できますように [A養護学校]
- ・私は、知的の支援学校ですが、今日来て医ケアのことを勉強させていただけて良かったです。歴史、現場からの声等もきくことで今後、自分が医ケアが必要な子どもと出会った時に活用していきたいと思います。

●今後のセミナーや講演・・・

- ・発表が6題。1題30分 なんと駆け足でしたが、大変濃い内容で寝る暇がなく有意義でした。いろいろな情報が得られました。 [養護教員]
- ・養護学校卒業後の施設の取組みなども・・・ [重度知的生活介護施設看護師]
- ・現在、当園でも通常のケアをしながら、職員の実地研修を実施しているところです。初心にかえったような熱い思いを忘れてはならないなと感じました。 [T市]